

# TUSPRESS

## ～今ハマっていることスペシャル～ 理科大生

● 理科大生の空いた時間はどのようなことをしているのか。  
● 今回は理科大生の実態を探るべく6人の理科大生の方々に『今ハマっていること』についてお話を伺った。



私は今コーヒーにすごくハマっています。二年生の5月からカフェでバイトをしているのですが、コーヒーは実に奥が深いんです。一つはコーヒー豆の種類です。豆は産地によって味に酸味があったり、苦みが強かったりなど全然味が違いますし、香りの高さなども変わってきます。たくさん種類のなかから自分に合ったコーヒー豆を探して



・学科、学年  
理学部第一部化学科3年  
・名前  
石川 絵里奈  
・ハマっていること  
コーヒーについて



今はいくつもの面白いかもしれない。次に淹れ方です。これもなかなか難しく、豆のグラム数に対する水の量で味が変わります。また豆の挽き方によって水の吸い方も変わります。まだまだバイトを通じて勉強中ですが、コーヒーを提供するには、自分で現に飲んでみてからその感想を伝えることが大切なので、今はいろいろな種類のコーヒーを試しています。

私は最近ハマっていることは卓球です。現在は週に2回ほどのクラブチームに参加してスポーツセンターで卓球をしています。クラブチームでは8人から10人程で2時間練習しています。日々上達を実感しています。初めの頃はラケットにボールを当てることだけに必死でしたが、次第にラリーが続くようになりまし

た。相手コートにドライブやスマッシュがうまく決まった時はとても気持ちがいいです。卓球はボールの回転の方向や強弱により様々な変化を生み出すことができる奥深さがあり、次から次へと追求したくなります。私は手元に来たボールに対して、攻めるために回り込んでフォアハンドでさばくことを得意としています。



・学科、学年  
工学部第一部経営工学科3年  
・名前  
長谷川 康博  
・ハマっていること  
卓球について



今後はラケットのバック面に相手のスピンの影響されにくいアンチラバーを貼っていいことを活かしていきたいと思っています。

卓球の魅力は、一瞬のうちに勝負が決まる緊迫感があること、身体だけではない頭も使うことだと思います。また、卓球を通して多くの人と繋がりを果たすことはとても魅力だと思います。クラブチームの人は皆卓球が大好きなので、彼らと卓球の話をしていると上達の励みになります。卓球はラケットやラバーの種類から始まりプレースタイルが多岐多岐で、初心者の人でも楽しめるスポーツです。皆さんも卓球の魅力を実感するために、一度卓球に触れてみてはいかがでしょうか。

みなさんは株というものに興味がありますか。自分の学科の学生に聞いたところ、経営工学科という人もあつてか、あると答える人がほとんどでした。しかも、手をつけている人はほとんどいませんでした。というのには株を始めるために最低10万円は必要だからです。損するリスクも十分にあり、学生にとって単位の損失はとても大きい



・学科、学年  
工学部第一部経営工学科3年  
・名前  
小原 敦嗣  
・ハマっていること  
株について



と興味があります。しかし、株とまではいかないか、または下がったのか気になり、自然と経済にも目を向けるようになります。そしてこのことは、将来の自分、例えば就職面接などに役立つでしょう。今からでも始めるのに遅くはないと思います。みなさんもコミュニケーションからやってみてはどうでしょうか。

株をやっていると、なぜ今日はこんなに上がったのか、または下がったのか気になり、自然と経済にも目を向けるようになります。そしてこのことは、将来の自分、例えば就職面接などに役立つでしょう。今からでも始めるのに遅くはないと思います。みなさんもコミュニケーションからやってみてはどうでしょうか。



・学科、学年  
工学部第一部建築学科2年  
・名前  
上野 勝利  
・ハマっていること  
建築巡りについて



建築物がある街の雰囲気を感じられ、それがどのように街と溶け込んでいるのかも分かります。また自転車だと、時間が空いた時に遠いところまで気軽に建築物を見に行ける場所も気に入っています。



・学科、学年  
理学部第二部化学科3年  
・名前  
鈴木 理沙  
・ハマっていること  
カメラについて



カメラに興味を抱いていた私にとってはぴったりなバイトでした。私は人物を撮ることよりも、きれいな風景やかわいらしい小物を撮ることが好きで、気に入ったものがあるとなつては撮ってしまいます。一つの風景でも、撮る角度やカメラの設定を変えるだけでまた違った写真になるので面白いです。また、撮った写真を後で見直したときに、そのときの思いや考えなどが思い出として残っていることがとてもうれしいです。



・学科、学年  
理学部第二部物理学科2年  
・名前  
根元 祐一  
・ハマっていること  
自転車について



私は友人と一緒に自転車のサークルを立ち上げました。今は6名しか部員がおらず、まだ走り始めたばかりです。チーム名は『ミルフィストラッセ』(ドイツ語で天の川)と言います。一つ一つの星は小さくてもチームとして集まれば、他の星に負けない素晴らしい輝きを放つ、という願いを込めてこの名前をつけました。



写真に興味を持ち始めたのは高校生の頃で、トリカメラを持ち歩いて撮っているうちに、写真の面白さや奥深さに気づきました。そして大学生となり、本格的なカメラが欲しいと思った私はお金を貯めるために家電量販店でカメラの販売のバイトを始めました。そこで研修を通じてカメラの知識も得ることができ、

最近とてもハマっていることは、ロードバイクに乗ることです。サイクリングは遠出を楽しむこともできます。ハマり始めたのは大学に入ってからで、私には自転車好きの友人に誘われたのがきっかけでした。

ロードバイクに乗ると自分が感じる感覚が非常に心地よいです。ママチャリとは違い、軽くこいだけで時速30〜40kmが出せるそのスピード

がある人はツールドフランスや、ジロデイタリアのロードレーサーの走りを見ても面白いのではないのでしょうか。私もプロロードレーサーに憧れて大会に

参加したいと思うようになりました。私は友人と一緒に自転車のサークルを立ち上げました。今は6名しか部員がおらず、まだ走り始めたばかりです。チーム名は『ミルフィストラッセ』(ドイツ語で天の川)と言います。一つ一つの星は小さくてもチームとして集まれば、他の星に負けない素晴らしい輝きを放つ、という願いを込めてこの名前をつけました。

主な活動は、集団で走行し、その途中で見つけたものを写真で撮るといった旅の要素が入った走行です。また、自転車のメンテナンスの方法を学ぶなど初心者の人でも気軽に参加できます。よければ、一緒に自転車に乗ってませんか。それでは、楽しい学生生活を。